



# Corporate Sustainability and Climate Change (CSCC)

Sustainability is our business

© Copyright 2024 by The ERM International Group Limited and/or its affiliates ("ERM"). All rights reserved. No part of this work may be reproduced or transmitted in any form or by any means, without prior written permission of ERM.



気候変動は、環境問題の中でもっとも重要でかつ全世界が一体となって取り組まなければならない課題です。IPCCや政府間での議論の他、会計基準や投資家などからも企業に具体的な対応が求められるようになりました。ERMは、このような世界の変化をグローバルなネットワークにより熟知し、日本に拠点を置く企業の皆様をご支援します。

## 気候変動の影響



感染症の増加



海面上昇



自然災害の増加



異常気象



食料危機



生物多様性の喪失

- **気候変動対応コンサルティング**

TCFDを始めとする気候変動に対する企業の取り組み状況の開示要求が益々高まる中、スコープ3を含むバリューチェーンでのGHG排出量を把握し、実効性のある削減計画の遂行が求められています。海外に拠点を置く企業にとっては国ごとの特徴に応じた対応が求められるため、ERMはグローバルな経験を蓄積し一貫通貫のサービスを提供しています。

- **グリーンビルディング認証取得コンサルティング**

LEEDを代表とするグリーンビルディング認証、建物の健康やWellbeingに焦点をあてたWELL認証、不動産セクターの会社・ファンド単位のESGを評価するGRESB、廃棄物ゼロを目指すためのTRUE認証など、海外由来の環境認証システムの国内あるいはグローバルポートフォリオを対象とした適用を支援します。

- **ESG・サステナビリティ対応支援**

CSRDやEcoVadisなど、海外に拠点を置く企業がESG投資や各国の規制の観点から様々な非財務情報の開示が求められるようになってきています。ERMは、グローバルコンサルタントとして、あらゆるサステナビリティ対応支援サービスを提供しています。

# ERMの気候変動関連サポートメニュー

## 気候変動対応のERMのサポート ERMの強み

**1** 

ベースライン評価と  
ギャップ分析

**2** 

気候リスク評価

**3** 

気候戦略

**4** 

情報開示・実行支援

スコープ1及び  
スコープ2のGHG排出  
インベントリー

TCFD提言対応の  
アドバイザー  
(シナリオ分析等)

パフォーマンスの強化  
(MACC、サプライチェーン)

情報開示支援  
(CDP、TCFDなど)

スコープ3のGHG排出  
インベントリー、製品のライフ  
サイクル・アセスメント

気候関連のリスクと機会評価

全体的なビジョン、  
目標および指標の  
検討支援

ステークホルダー・  
エンゲージメント


優良事例に対する気候変  
動対応戦略と情報開示の  
ギャップ分析

リスク管理、ビジネス  
レジリエンス戦略


気候／カーボンニュート  
ラル戦略と行動計画策定


実現可能性調査、  
パイロット事業支援、MRV

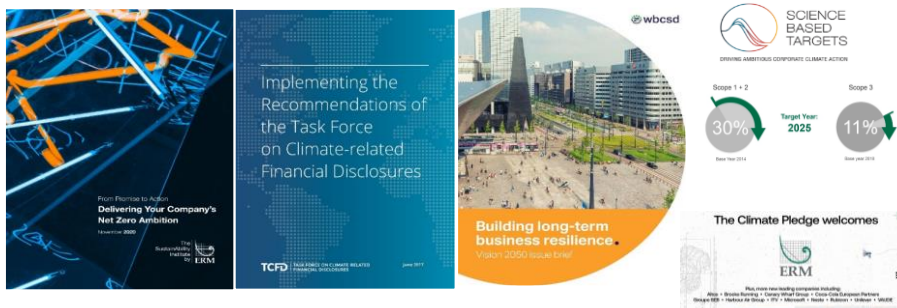
## デジタルデータ管理ツールの導入・活用

 **50年以上にわたり**、すべてのセクターを網羅する市場において、主要地域のグローバル企業との協働実績

 **投資家との長期にわたる関係の確立**とその期待に対する理解

 気候変動対策とサステナビリティ関連活動におけるグローバルでの**リーダーシップ**

 **学際的なチーム**による戦略的・技術的サービスの組み合わせでご支援



# 気候変動対応コンサルティング

海外各国に拠点をもつ環境サステナビリティの専門会社であるERMは、気候変動に関する様々な枠組みを熟知し、多くの企業への支援の経験を積み重ねています。海外に拠点をもつ企業に対してもそれぞれの事業に合ったサービスの提供が可能です。

- TCFDやCDPといった企業の気候変動対策に関する取り組み状況の開示を求める動きに対して、社内合意を重視した開示案の作成プロセス
- GHGプロトコルに基づく、スコープ1・2・3排出量の算定支援。特に、企業の上流・下流のバリューチェーンを追跡したスコープ3排出量の算定
- 限界削減費用曲線の検討やそれに基づく内部炭素価格(ICP)の設定支援
- 排出削減に貢献する活動をビジネスに生かすための製品・サービスのカーボンフットプリントの算定
- 製品・サービスの環境負荷を評価するLCAの実施やLCAを活用した商品認証の取得
- 取締役やサプライチェーン企業に対する研修の提供
- 国内外からのカーボンクレジットやi-RECのような再エネ証書の調達による海外工場などの脱炭素化の支援

気候変動問題に関連する様々な枠組み、データベースなど



# グリーンビルディング認証取得コンサルティング

建物の環境性能から、健康、廃棄物など多様化する環境認証に対応



**LEED**

- 信頼性が高くグローバルで最も普及している歴史あるグリーンビルディング認証の一つ
- 不動産のESGを立地、敷地、水、エネルギー、材料、室内空気環境、革新性など主に7つのカテゴリを評価
- プラチナ、ゴールド、シルバー、サートファイド認証の4段階
- 第三者機関が書類審査による基準適合審査を行う



**WELL**

- 建築空間の健康とウェルビーイングを評価する世界初の認証プログラム
- 空気、水、栄養、光環境、運動、材料、温熱及び音響快適性、心、コミュニティの観点から空間のウェルネスを評価する
- フォーチュン500を中心に銀行、不動産運用会社、IT企業がグローバルポートフォリオレベルで活用している



**GRESB**

- 投資家が不動産アセットのESG評価に活用するためのベンチマークプログラム
- 総合スコアにより格付けされるため、不動産運用会社は継続的なESGへの取り組みが求められる
- 日本においてもJ-REITを中心に参加企業が増えている



**TRUE**

- 施設とその運営が対象。建築現場、展覧会、スポーツイベント用も開発済み
- 5つの最低必要条件、15カテゴリに分類される81の加点項目で構成
- プラチナ、ゴールド、シルバー、サートファイド認証の4段階
- TRUE Advisor認定証保有者がサポート

テック企業、金融、不動産、メーカーなど幅広い分野・業種での実績を有し、英語対応はもちろんのこと、事業計画段階から運転段階に至る包括的なサステナビリティサービスを提供できるのがERMの強みです。



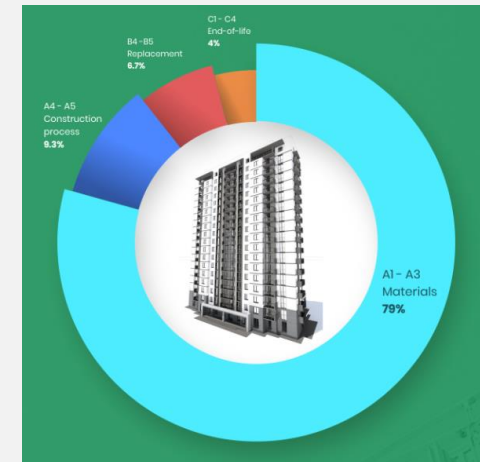
**ERM**

Corporate Sustainability and Climate Change (CSCC)

# ESG・サステナビリティ対応支援

導入を検討されている企業に対して、制度概要の説明や国内外各部署へのワークショップの開催、現状とのGAP分析、必要な資料の作成支援など、目指す制度や対応すべき国ごとの制度に合わせた支援を行います。

- CSRD (Corporate Sustainability Reporting Directive)は、EUにおける企業サステナビリティ報告に関する新たな情報開示指令であり、EUに拠点を置く日本企業にとっても、徐々にESGに関する幅広い開示が求められるようになります。
- EcoVadisは、環境、労働と人権、倫理、持続可能な資材調達の4分野で企業を評価するCSR評価システムです。サプライチェーンの持続可能性を推進するために、取引先に評価を要求する多国籍企業が増えており、日本企業の利用も拡大しています。
- 欧州では域内で販売する製品にLCA情報の提供が求められることも多くなり、製品の競争力確保のためEPD(Environmental Product Declaration)などLCAに基づく商品認証の取得する企業も増えてきています。
- 欧州や北米を中心に建築物においてネットゼロ排出量を目指す為にエンボディド・カーボンを含むライフサイクル環境影響やサーキュラリティ(循環性)評価が普及しています。国内でもEN15978やLEEDv4.1など国際基準に基づく建物単位のLCAを実施するプロジェクトが増えています。



Source: World's fastest Building Life Cycle Assessment software - One Click LCA

# お問い合わせ

安部 裕一

Consulting Partner

[yuichi.abe@erm.com](mailto:yuichi.abe@erm.com)

## イー・アール・エム日本株式会社

本社

〒220-8119

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1

横浜ランドマークタワー19階

東京オフィス

〒100-0004

東京都千代田区大手町1-6-1

大手町ビル5階

大阪オフィス

〒530-0017

大阪府大阪市北区角田町8-47

阪急グランドビル20階